

第4回省エネルギーセミナー ー 鑄造業におけるカーボンニュートラルに向けた取り組み ー

平素は、協会事業に格別なるご指導・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会ではエネルギー削減活動の一環として、2017年から2019年まで省エネルギーセミナー及び省エネ展示会を毎年開催して来ましたが、昨年(2020年)はコロナ禍で開催を断念いたしました。2050年のカーボンニュートラルの実現を考えると、エネルギー多消費産業である鑄造業においてもCO₂排出量低減への取り組みを確実に進めることが重要です。そこで、本年度は下記のプログラムにて、オンライン形式でのセミナーを実施し、省エネルギー推進のための情報提供の場を設けることといたしました。

日時 2021年12月14日(火) 10:00 ～ 16:30

場所 Zoom ウェビナーによるオンライン開催

主催 一般社団法人日本鑄造協会 エネルギー削減委員会

協賛 公益社団法人日本鑄造工学会

申込方法 下記 URL より参加情報を登録してください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_GNk1_sJRQy-yhfBFfBB7Mw

プログラム

開会挨拶 (10:00～10:05) エネルギー削減委員会委員長 守田 有道(富士電機㈱)

第一部 省エネ補助金、省エネ法改正動向、省エネ診断について (10:10～12:00)

司 会 矢部 勝也(北芝電機㈱)

(1) 省エネルギー政策について 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

省エネルギー課 総括係長 中山竜太郎氏

(2) 省エネの進め方と省エネ診断事例 (一財)省エネルギーセンター 講師

第二部 省エネ機器の紹介 (13:00～14:45)

司 会 重野 勝利(㈱マツバラ)

(3) 省エネ型誘導炉とIoTソリューションのご紹介 富士電機㈱ 城 春樹氏

(4) 省エネ型 AI 用溶解炉 Hybrid Freedom の紹介 日本ルツボ㈱ 益田昌人氏

(5) 圧縮空気のカーボンニュートラル

～熱回収とツインインバータ次世代コンプレッサ～ アトラスコプコ㈱ 山口裕司氏

第三部 生産ラインデータの収集と活用 (15:00～16:30) 司 会 植木 俊典(日立金属㈱)

(6) 電力ロガーによる可視化と溶解トレーサビリティシステムによるコスト削減事例

(㈱キャスト 若林 誠氏

(7) 溶解電気炉のIoT化による改善事例 (㈱木村鑄造所 沖 寿之氏

(8) 投入電力の見える化によるムダ削減・トラブルの早期発見 五位堂工業㈱ 津田家仁氏

(問い合わせ先 (一社)日本鑄造協会 エネルギー削減委員会 事務局 吉沢 亮)